



平成 22 年 2 月 12 日

各 位

会社名 昭和鉄工株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 駿一
(コード番号 5953 福証)
問合せ先 経理部長 山根 譲治
(TEL. 092-651-2931)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 11 月 11 日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,800	10	10	△20	△2 26
今回修正予想(B)	11,000	△500	△480	△1,480	△166 89
増減額(B-A)	△800	△510	△490	△1,460	—
増減率(%)	△6.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 21 年 3 月期)	13,813	31	16	△126	△14 24

(2) 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,800	0	0	△30	△3 38
今回修正予想(B)	8,900	△550	△520	△1,470	△165 76
増減額(B-A)	△900	△550	△520	△1,440	—
増減率(%)	△9.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 21 年 3 月期)	11,643	△14	△58	△171	△19 30

(3) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、景気低迷の影響を受け、特に「ファンコイルユニット」、「エアハンドリングユニット」等の空調機器製品の大幅な売上減少、その他の製品群につきましても急激な需要減少により、低調に推移しました。

通期業績予想につきましては、売上高は第3四半期連結累計期間までの影響をそのまま引きずる形となり、当初の見込を下回る見込であります。利益につきましても、その売上高減少の影響に加え、これまで計上しておりました繰延税金資産を当第3四半期連結累計期間に全額取崩し、918百万円を法人税等調整額で処理したことにより、前回予想を大幅に下回る見込であるため、修正いたします。

尚、今後の損益改善への対応策として、以下の構造改革を実施していきたいと考えております。

○組織の簡素化・事業形態の再刷新のため、

- ・利益主導型組織として再編、意思決定の二・三重構造廃止
- ・昭和ネオスに工事カンパニーを統合し、サービス・エンジニアリング事業の拡大を図る

ーコストの削減策として、

- ・人件費関連
役員報酬のカット、賃金・賞与のカット
再雇用者契約1年休止他
- ・経費関連
設備投資の見直しによる償却費の逡減
外注費の削減、又は内製化

ーキャッシュ・フローの改善策として、

- ・不動産の売却及び在庫の徹底的な削減

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

(基準日)	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想 (平成21年11月11日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00 ～3.00	円 銭 0.00 ～3.00
今回修正予想	—	0.00	0.00
当期実績	0.00	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	0.00	2.00	2.00

(2) 修正の理由

期末配当予想につきましては、今年度の業績等を総合的に勘案した結果、無配とさせていただきます。

以 上